

製品名: EAAT1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83948**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.38mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW: 60 kDa ; Observed MW: 59 kDa

抗原情報

遺伝子名	EAAT1
別名	EA6; EAAT1; GLAST1; Slc1a3;;EAAT1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P43003
免疫原	ヒト EAAT1 由来の合成ペプチド

背景

反応性アストロサイトと活性化ミクログリアは EAAT1 を発現しますが EAAT2 は発現しないため、EAAT1 には虚血後の神経保護作用

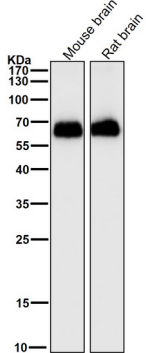
があると考えられます。

研究分野

-

画像データ

すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



マウス脳溶解物中の EAAT1 発現のウェスタンブロット分析。

